

## 第9回途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアー(平成19年度)募集案内

### 中華人民共和国・深圳の環境問題プロジェクト視察ツアー

主催：土木学会(担当：環境工学委員会・海外環境教育に関する小委員会)

研修日時：2008年3月4-8日(5日間)

募集期限：2008年1月21日(月)

対象：全国の大学生(高専を含む)、大学院生、教職員、他

定員：10~20名程度(原則申し込み先着順)

費用：9万円程度<成田-香港-新尖・往復と現地交通費、空港税等(出入国税、空港施設利用料、税関審査料、燃油特別付加運賃)、旅行障害保険、ホテル4泊(2人部屋)を含む>

#### 研修の目的

海外(発展途上国)の環境問題の現場を視察し、現地の大学の研究者や学生および行政と企業の技術者との交流・意見交換を行うことを主目的としています。今回は過去に日本の政府開発援助(ODA)を受けて著しい経済発展を遂げた中国の臨海都市"深圳"における水環境問題や廃棄物問題の解決に取り組む日中共同研究プロジェクトを視察する体験型の学生ツアーです。

学部学生・院生・教員を主対象とし、海外未体験者もチャレンジ精神があればOKなのですが、現地の研究者や技術者と英語で交流しますので、事前に英語での簡単なコミュニケーションの準備が必要で、英語で簡単な自己紹介レベルを。

担当：村上雅博、環境工学委員会・小委員長(高知工科大学フロンティア工学教室・教授)：募集・総括担当、津野洋(京都大学大学院工学研究科・教授)水野忠雄(京都大学・助教)：現地(深圳)案内担当

現地協力：中華人民共和国広東省深圳市清華大学深圳研究生院 京都大学、清華大学環境技術共同研究・教育センター

#### 日程表

3月4日(火) 移動：成田/関西/福岡国際空港 発⇒香港国際空港()着、香港⇒(船)⇒深圳市、同市内泊

3月5日(水) 清華大学深圳研究生院：京都大学、清華大学環境技術共同研究・教育センター訪問<研究交流会、国際セミナー参加>、深圳市内都市環境問題視察、同市内泊

3月6日(水) 深圳市・上下水道局、浄水場・下水処理場、日中学生交流会、同市内泊

3月7日(金) 深圳市・ゴミ処理場、湿地帯生態系修復保全プロジェクト、同市内泊

3月8日(土) 移動：深圳市⇒(列車)⇒香港⇒香港国際空港発⇒成田/関西/福岡国際空港着

#### 参加条件

- 1) 全国の大学生、大学院生、教職員および土木学会会員。
- 2) パスポートの有効期限が半年以上残っていること。
- 3) 海外旅行に参加するにあたって心身ともに健康な状態にあること。
- 4) 最低限度本ツアーが指定する海外旅行障害保険(5日間)に入ること<3月4-8日のツアー対象>。
- 5) ツアー集合の日時と場所は、3月4日、成田国際空港()、関西国際空港()とともにH.I.Sカウンター前
- 6) ツアー解散の日時と場所は、3月8日、成田、関西国際空港
- 7) 個人荷物は総量20Kg以内でケースの最大サイズは40cmx60cmx20cm以内<国際線機内荷物持込可能範囲>
- 8) 事前の勉強と自己紹介の英語版パワーポイントの作成<参加予定者には研修ツアーの関連資料をInternet又は郵便で送りますが、事後の英語での報告書作成が義務づけられます。><基本的に現地ツアー資料および現地説明と学生間交流会は英語で行われます>

#### ツアー申し込み要領および問い合わせ先

申し込み最終期日：2008年1月21日(月)、ただし、定員は総員10~20名以内程度とし、受付は原則として申し込み先着順<出来るだけメールで>、学生会員を優先とさせていただきます。数日以内に参加者を確定しメールで連絡します。

申し込み先：村上雅博(土木学会・環境工学委員会・海外環境教育小委員会委員長)、高知工科大学 フロンティア工学教室 〒782-850 高知県香美市土佐山田町宮の口 185 Tel:0887-57-2418, Fax:0887-57-2420 E-mail: [murakami.masahiro@kochi-tech.ac.jp](mailto:murakami.masahiro@kochi-tech.ac.jp)

※申込の際には、下記の事項を必ず明記してください。

- 1) 氏名(漢字+(ローマ字)):
- 2) 生年月日(西暦):
- 3) 所属と学年(大学名・学科名および職場名):
- 4) 連絡先住所(電話とFAXおよびメールアドレスを必ず入れて下さい):
- 5) パスポート: 番号、取得場所と取得年月日および有効期限年月日<取得予定日でも可>